

松本紀子様ご逝去について

(学校法人鎌倉女子大学 ホームページ掲載文)

鎌倉女子大学 学園主、前理事長・学長・学園長の松本紀子先生におかれては、老衰のため、4月28日、享年99歳をもって永眠されました。

ここに皆様との生前のご厚誼に深謝申し上げます。

通夜並びに葬儀は、密葬にて相済ませました。つきましては、「お別れの会」を「学校法人鎌倉女子大学学園葬」として、来る6月4日(日)午後4時から7時までの間、鎌倉女子大学大船キャンパス(鎌倉市大船6-1-3)で執り行います。

喪主は、福井一光理事長・学長・学園長。

学生、生徒、児童を始め、卒業生、保護者、そしてご厚誼をいただきました皆様には、ご案内の時間帯の中で、ご自由に献花とお参りをいただければ、幸いに存じます。

ご香典、またご供物の儀につきましては、誠に勝手ながら、固くご辞退申し上げます。

なお、お越しの際は、何卒公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。また、近隣商業施設への駐車は、固くご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

松本紀子先生は、日本のインド学の泰斗であった東京帝国大学教授長井真琴・常子夫妻の4女として、大正13年2月11日、東京府本郷に生まれました。

誠之小学校、東京府立第二高等女学校(現：東京都立竹早高等学校)で学び、ピアノを永井進氏に、東京家政学院で創設者の大江スミ氏に師事された後、後の鎌倉女子大学第2代理事長・学長・学園長の松本尚先生と結婚、本学では長らく音楽学等を担当されました。

松竹株式会社より旧大船撮影所を譲り受け、平成15年4月、大船キャンパスを開設。幼稚部・初等部・中等部・高等部・短期大学部・大学・大学院の一貫教育の総合学園を育て上げられました。

理事長・学長・学園長職を勇退された後は、学園主、文字通り学園の母として、多くの方々に慕われ、穏やかに天寿を完うされました。

ここに、謹んでお知らせ申し上げます。

お問い合わせ先は、鎌倉女子大学大船キャンパス総務部(電話0467-44-2111)

※供花のご用命がございましたら、下記にお申しつけくださいますようお願い申し上げます。

株式会社公益社

電話：0120-555-912

受付時間午前9時～午後5時